

ヨモツ工業 株式会社

製缶加工から組立まで
ワンストップ体制を構築海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

基準が取りにくい溶接構造・鋳物にも高い評価を得ている

主な事業内容

製缶加工、金属加工、鋳物加工、
樹脂加工、各種溶接、各種表面処理など

主な取引先(納入先)

プラント関連機器・装置、
産業用機械、生産設備などの各メーカー

主な製品

産業用機械装置、半導体製造装置、
油圧装置、バルブなど精密機器部品業務
内容
トレーサビリティ管理
で品質向上

ヨモツ工業は、昭和60年にアカツキ製作所として創業。当時は設計や組立、エンジンアリングを手がけていた。複雑形状の加工をはじめ顧客からの多様なニーズに応えるかたちで成長し、現在では半導体製造装置や油圧装置、精密機器部品の加工・製造などを幅広く手がける。こうした経緯から、設計から機械加工、溶接、組立、塗装までの社内一貫生産により、品質および納期管理を徹底するようになった。各種情報や技術的課題の社内共有についても徹底しており、このようなトレーサビリティ管理は顧客にも同社にも有益な情報となり、品質向上に役立っている。

強み
幅広い年齢層の職人が活躍

経験に裏付けられた技術力と顧客に真摯に向き合うスタンスで、ベテラン職人から発想豊かな若手社員まで全員が力を合わせて業務に取り組むのが同社の魅力。溶接構造や鋳物など、基準の取りにくい案件でも、後工程を考慮しつつ設計意図を反映した加工で評価を得ている。

社員
教育
経験とチャレンジで
技術力を向上

汎用旋盤を扱える職人が減少している中、同社では幅広い年齢層の職人が活躍。また、一貫生産体制の強みを生かして加工から組立までワンストップで依頼できるのも同社の魅力であり、納品まで顧客と密接にコミュニケーションを取りながら業務にあたるため細かな要望にも対応する。これが顧客から信頼される要因となっている。

機械加工による精度保証はもちろん、加工や溶接の歪みも考慮したワンストップ加工で品質を保証している。図面上で定量的に表現できないようなクウハウは、言葉のみでは技能伝承が難しく、これらを共有できるよう社員教育に力を入れている。同時に、社員教育ではプレストミータイニングにより自由な発想を積極的に採り入れることで、技能向上につなげている。結果、ステライトやインコネルなどの難削材加工に加え、溶接構造では冷却用流路やジャケット構造などにも対応する技能が向上した。技術力は失敗を恐れず経験とチャレンジから生まれる。というのが同社の社風。これを追い風に、今後も社員一人ひとりの技能向上につなげていく。

社長あいさつ

代表取締役
森山 賢一さん

仕事を通してものづくりのおもしろさを若い世代につなぎ、「この業界で働きたい」という若者が増やすのが今後の目標の一つです。そのために働きやすい環境づくりや仕事の魅力を伝える活動にも注力しています。プラスアルファの技術とサービスを提供できるよう、これからも立ち止まらずにチャレンジしていきます。

主な保有設備

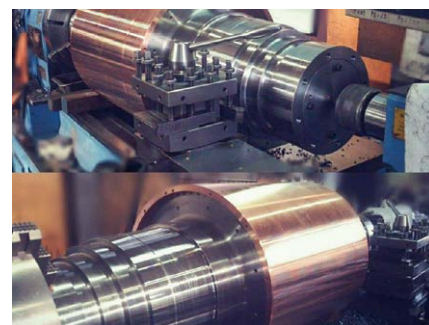
- 門型マシニングセンタ MCV-AII オークマ製 1台
- 横中ぐりフライス盤 LTD-200QHほか 芝浦機械製 2台
- 立型マシニングセンタ MILLAC 611Vほか オークマ製 2台
- 立型NCフライス盤 YZ-500WRほか 山崎技研製 4台
- CNC/精密旋盤 DL95ほか 大日金属工業製ほか 7台

大阪
06

住 所／〒559-0011
大阪市住之江区
北加賀屋4-8-5
T E L／06-6685-7730
F A X／06-6685-2566
創 業／昭和60年4月
設 立／平成29年9月
資本金／300万円
従業員／20名



500×500×650ポンプのケーシング(FC200)



φ600×L2700圧延ローラ(SCM439鍛造)


<https://www.yomotsu.jp/>